

“ジョブケーション”が生み出す 新たなワークライフスタイルとは

6 / 23

[W E D]

14時～15時30分

オンライン(zoom)開催

14:00 開会、ゲスト紹介

14:10 基調講演

14:40 パネルディスカッション

15:20 質疑応答

15:30 閉会

無料

テーマ 兼業・副業×ワーケーション「ジョブケーション」の普及促進

対象者 首都圏等で兼業・副業・ワーケーションを検討する人材
兼業・副業・ワーケーションを推進する
県内市町村、関係機関 など

基調講演 財務省九州財務局 局長

大津 俊哉氏

1965年生まれ、新潟県出身。東京大学経済学部卒。

1989年に理財局国債課に入庁し、その後ケンブリッジ大学留学、外務省、関税局、理財局、金融庁、東京国税局、大臣官房などを歴任。

2017年に内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局参事官に着任。2019年7月より現職の九州財務局長を務める。

管轄4県で「副業・兼業人材」活用セミナーを開催している。



モデレーター 一般社団法人Work Design Lab 代表理事

石川 貴志氏

リクルートエージェント（現リクルート）の事業開発部門のマネージャーを経て現在、都内の大手事業会社にて勤務。2013年に一般社団法人Work Design Labを設立し「働き方をリデザインする」をテーマにした対話の場づくりや、イントレプレナーコミュニティの運営、また企業や行政等と連携したプロジェクトを全国各地で手掛ける（Work Design Labは現在120名の複業実践者で構成）。2017年に経済産業省「兼業・副業を通じた創業・新事業創出事例集」選出。2018年にAERA「生きづらさを仕事に変えた社会起業家54人」選出。2020年には経済同友会の政策提言の中で「望ましい兼業・副業のあり方」の具体事例として紹介される。総務省 地域力創造アドバイザー、中小基構 TIP*Sアンバサダーなども務める。1978年生まれ、三児の父。



パネリスト 株式会社Riparia 代表取締役 CEO

室田 雅貴氏

1995年、群馬県前橋市出身。群馬県立前橋高校、新潟大学工学部、同大学院卒業。

大学院在籍中の令和元年に株式会社Ripariaを創業した学生起業家。

2020年ヤフー株式会社へエンジニアとして就職するも、

本業に専念するため退職し新潟にRターン。

NPO法人ETICのMakers University4期生。



パネリスト 株式会社KUNO アドバイザー

新林 徹氏

1974年生まれ。幼少のころからゲームプログラミングに目覚め、コンピューターの世界にどっぷりとはまる。1995年にISPを友人と共同で設立、その後フリーとしてもプログラミングの仕事を請負いながら、広告・IRの代理店での業務を経験した後、2003年東証一部上場企業の株式会社フェイスにて新規事業の立ち上げの責任者となる。モバイルビジネスの最前線で、事業部長や室長などを 歴任した後、通信キャリアやコンテンツ事業社との太いパイプを生かし2010年に再度独立・起業。主に通信キャリア向けの製品開発やサービス運用、企画立案のサポートをなどとしている。株式会社Verve代表取締役CEO（2010年～現任）株式会社コインブック執行役員CMO（2020年～現任）TOMODY合同会社CSO（2019年～現任）サイファー・テック株式会社取締役COO（2017年-2020年）ビットキャッシュ株式会社執行役員営業本部長（2015-2018）株式会社KUNO執行役員（2020年9月～現任）株式会社NiZA共同創業者COO（2020年～現任）その他、数社の顧問や社外役員を歴任。「リアルとバーチャルを繋ぐテクノロジーの力で、人生をハッピーに」をテーマに様々な事業を手がけている。